

地域のできごと

R2.11

ながの果物語り ながの地域くだものまるごと商談会が開催しました！！



「ながの果物語り ながの地域まるごと商談会」が、令和2年10月8日（木）ホテルメルパーク長野を会場に開催し、今年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響のため開催できるかを心配していましたが、無事開催することができました。

この商談会は、長野地域（9市町村）で生産された果物やその加工品を対象に、果物の栽培農家等と実需者との商談や交流する機会を提供し、新たな市場・販路の開拓や商品開発を通じた果実の消費拡大を図ることを目的としています。長野地域振興局ながの地域くだものまるごと商談会実行委員会が主催で開催し、売り手24社、買い手32社が参加しました。

展示・試食商談をはじめ、個別マッチング商談では、売り手の事業者が自己の商品を買い手にPRすることで売り込みを行う事ができました。また、売り手同士での情報交換も活発に行われておりました。

売り手として参加した人の中には、「新たな販路だけでなく、今までお付き合いのある売り先でもまだ提案をしたことのない商品を紹介する良い機会となり、興味を持ってもらい話を進めることができた」、「今までいろんな商談会に参加してきたが一番手ごたえがあり、来年度も開催してほしい」、「実需者からどんな商品を求めているのか等の意見をいただくことができ商品開発や改善に役立てることができると明るい表情でした。参加者には、ベテランの生産者や事業者が多く、今後は若手生産者等も参加し、販路開拓やマーケティングリサーチをしていただければと思います。

今後今回の商談会がきっかけで、新たな販路の開拓につながっていくことを期待します。